



**第2地域　ロータリーコーディネーター補佐　若林　英博（東京麹町）**

**会員増強について考えます。**

**「オープン例会」**

沢山の手法の中で何がベストかと申し上げますと、オープン例会でしょう。

**オープン例会とはクラブの通常例会にゲストをお招きして、実際の活動を見聞していただく、そして入会に繋がるようにお誘いをする例会です。**前年度に当地区で試したところ、特に効果的であるのは地区内クラブが同じ週に一斉に開催する方法だとわかりました。交通安全週間や読書週間のようにみんなが頑張る。隣のクラブも頑張っている、我々も負けていられない。結果的にこういった競争心も手伝って、1クラブ平均2.5人の入会がありました。クラブ紹介カードの活用や『ロータリーの友』の配布など様々な手法がありますが、結果として成果が出たのはオープン例会です。しかしながら、オープン例会にゲストをお呼び　　　するのが最大の課題です。

**「人の魅力」と「組織の魅力」**

私が2021-22年度ガバナーとして公式訪問で行った卓話では、会員増強は二つの側面から考えて欲しいと申し　上げて参りました。一つは「人の魅力」、二つ目は「組織の魅力」です。

一番の要素は人の魅力だと思います。ロータリーの4つのテストは正しく人の魅力の核となるもので行動の　規範です。**信用信頼が得られている方には自ずと人は集まってきます。**私は40歳でJCを卒業する時に、先輩　からロータリーへ誘われました。私の父も兄もロータリアンで、小さいころからクリスマス例会などに連れて　　行ってもらうと、プレゼントをいただき嬉しく楽しかったのを覚えています。入会を勧められ咄嗟に考えたのは、もし私がそのクラブに入会すれば、人生の結構な時間をその方と共有することになるということでした。はっきり申し上げまして、その先輩の人となりを若干知っていましたので即座にご遠慮申し上げました。その方と長い時間を共に過ごすのは気が進みませんでした。思い返しますと、これこそが人の魅力でしょう。私はこのことを自分自身に置き換えて、精進しなければなりませんが、ロータリアンは自分中心でなく、利他の精神を持つ、　　その結果会員増強に繋がるのだと思います。

******「組織の魅力」**は、ロータリーの公共イメージで判断されます。盛んに公共イメージを上げましょうとどの　　　クラブも頑張っています。ポリオ根絶、災害支援、地域での奉仕活動、こういった活動はロータリーのイメージアップに繋がります。引き続き行っていく必要があります。但し気を付けなければならないのは行動さえすれば、会員が増えるという考えです。この考えに私は首をかしげます。**DEIを理解し、組織の良い公共イメージを基盤として、さらに大事なのは、自分自身の魅力であって、感動を持って人生を楽しみ、4つのテストを実践し、　　　職業奉仕の考えを活かした会社経営、社会への奉仕活動をしているかどうかです。**

皆様におかれましては、更に魅力ある人として、会員増強に励んでいただきますようにお願いいたします。そしてその手法は「オープン例会」です。　　　　　　　資料はこちら→



****

**第2地域　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　桑澤　一郎（茅野）**

　昨年のポリオデーのポータルサイトを作成管理させていただき、微力ながら皆さまのお役に立てたことを大変光栄に思っております。

　次年度のポリオデーに向けた方針策定も佐藤理事やRPICの皆さまにより指針がほぼ決まりつつあり、それを基にポータルサイトも次年度仕様に少しずつ改変されております。再度ポータルサイトを訪れていただき、新たに追加されました「22年ポリオデーの実績報告」のページなどをご覧いただき次年度の活動の参考にされていただきたいと思います。
世界ポリオデーJAPANポータルサイト：<http://endpoliorotary.club>

　さて話は変わりますが、今話題の「ChatGPT」についてご紹介いたします。AIが様々な疑問に的確に返答してくれるサービスです。回答は当たり障りのないものが多いですが、端的にまとめてくれるので、決まり切った文章を書く際には非常に重宝します。

　以下は私が試した質問と回答です。

**質問：**ロータリークラブの公共イメージ向上方法についてのアイデアを教えて

**ChatGPTによる回答：**
コミュニティ活動の積極的な実施：ロータリークラブは、地域社会で様々な活動を行っています。クラブメンバーが地域の問題に取り組む姿勢をアピールすることで、クラブが社会貢献活動に力を入れていることをアピールできます。

1. クラブのPR活動：クラブが行っている活動を広く知ってもらうために、ロータリークラブのホームページやSNS、地域紙などを活用して、クラブのPRを行うことが重要です。さらに、クラブのメンバーが積極的に自分たちのクラブについて話題にしていくことで、ロータリークラブの知名度を上げることができます。
2. プロジェクトの多様化：ロータリークラブは、慈善活動や社会貢献活動を行うことが多いですが、プロジェクトの内容を多様化することで、多様な人々が参加しやすくなります。例えば、環境保全活動や文化交流プログラムなど、多様なテーマのプロジェクトを行うことで、より幅広い層の参加を促すことができます。
3. 若い世代の参加促進：（文字数の関係で省略）
4. 国際交流の拡大：（文字数の関係で省略）

以上のようなアイデアを実践することで、ロータリークラブのイメージ向上が図られます。

　どうでしょう？当たり前と言えば当たり前のことを回答してきましたが、基本的なことをしっかり押さえた回答ですから、役に立つ場面もありそうです。「女性会員を増やすにはどんなことをすればよい？」「若者に興味を持ってもらうには何をアピールすべき？」などの質問にも答えてくれます。偏りがちな自身の価値観を見直すきっかけにもなるかも知れません。一度お試し下さい。以下のURLからsign up（登録）すれば無料で利用できます。<https://chat.openai.com/auth/login>